

「V-Lowマルチメディア放送の放送設備に係る安全・信頼性に関する技術的条件」の検討概要

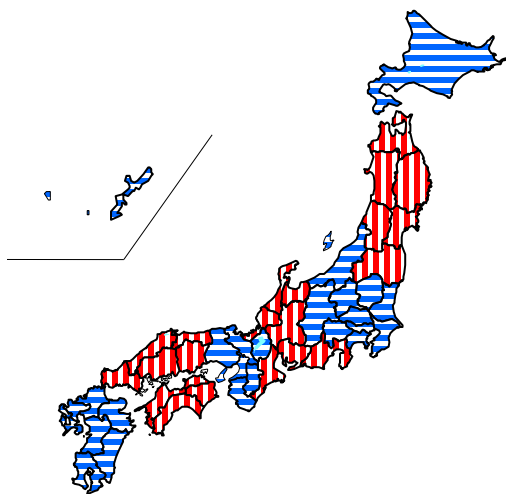
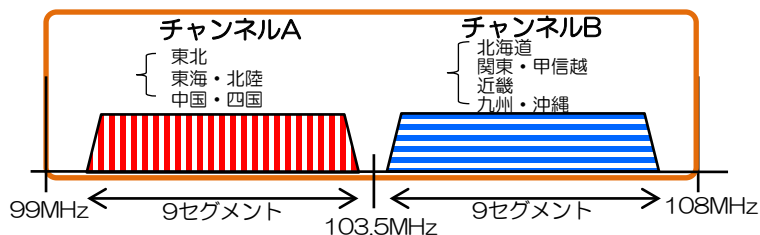
「V-Lowマルチメディア放送」とは、地上テレビジョン放送のデジタル化に伴って利用可能となった周波数のうち、90～108MHzの周波数を用いて、主に移動体端末に向けてサービスを行う新しい放送メディアである。当該放送については昨年来、全国で実証実験が進められており、また、本年実施された参入希望調査※においても参入希望意見が寄せられているところである。

このため、当該放送の実現に向け、当該放送の設備に係る安全・信頼性に関する技術的条件について検討し、取りまとめる必要がある。

については、情報通信審議会放送システム委員会において、V-Lowマルチメディア放送の放送設備に係る安全・信頼性に関する技術的条件に関して検討を行うものである。

V-Low帯の周波数利用イメージ

マルチメディア放送



※「V-Lowマルチメディア放送に係る参入希望調査」(H25.3.25～H25.4.24)

検討スケジュール

	7月	8月	9月	10月
情通審		× 検討開始報告		× 答申
委員会	× 検討開始	意見陳述の 意見募集	× (希望があった場合) 意見の聴取	× 報告書 取りまとめ
作業班	× 検討開始	× 報告骨子 検討	× 報告書(案) 取りまとめ	